

容量停止計画作成支援ツール 操作マニュアル

(対象実需給年度:2026 年)

2024 年 7 月 12 日 第 2.0 版 発行

電力広域的運営推進機関

(変更履歴)

版数	変更点		日付
	変更箇所	変更内容	
初版	新規作成	—	2023 年 9 月 29 日
第 2.0 版	第 5 章 第 6 章 第 7 章 第 7 章 第 8 章 第 10 章	<ul style="list-style-type: none"> ・第5章、第6章、第7章、第10章について容量停止計画のフォーマットに「電源等差替 ID」「差替元電源等識別番号」を追加。 ・第7章、第8章についてエラーメッセージを追加。 	2024 年 7 月 12 日

目次

第1章	はじめに.....	5
1.1	容量停止計画作成支援ツールの目的	5
1.2	対象読者	5
1.3	マニュアルの構成	5
1.4	免責事項	6
第2章	共通事項	8
2.1	Excelのバージョン	8
2.2	ツールのフォルダ構成	8
2.3	セキュリティの警告が表示された場合	9
2.4	マクロが無効の場合	9
2.5	マニュアルで使用する表記	11
2.6	諸元データ取込時のエラーメッセージ	11
第3章	期待容量等算定諸元一覧作成.....	12
3.1	諸元ファイル格納	12
3.2	期待容量等算定諸元一覧作成(ツール操作)	14
3.3	作成したシート項目	15
第4章	電源等情報一覧取込.....	16
4.1	諸元ファイル格納	16
4.2	電源等情報一覧データ取得(ツール操作)	17
4.3	作成したシート項目	19
第5章	提出済み容量停止計画取込(変更時のみ作業)	23
5.1	諸元ファイル格納	23
5.2	容量停止計画データ取得(ツール操作)	24
5.3	作成したシート項目	25
第6章	計画変更 ベース作成(変更時のみ作業)	26
6.1	入力(変更)シート作成(ツール操作)	26
6.2	作成したシート項目	27
第7章	作業停止計画情報等の入力	28

7.1	作業計画データ入力	28
7.2	入力情報チェック(必ず実施してください)	30
7.3	エラーメッセージ一覧.....	31
第 8 章	容量停止計画作成	33
8.1	容量停止計画作成(ツール操作)	33
8.2	作成したシート項目	34
8.3	エラーメッセージ一覧.....	35
第 9 章	出力可能容量算定	36
9.1	出力可能容量算定(ツール操作)	36
9.2	作成したシート項目	37
第 10 章	容量停止計画CSV出力.....	39
10.1	CSVファイル出力(ツール操作)	39
10.2	CSV出力項目	40

第1章 はじめに

このマニュアルは、対象実需給年度 2026 年度の容量停止計画を新規作成もしくは提出済みの容量停止計画を変更する際に使用する容量停止計画作成支援ツールにおける操作について説明したものです。誤った操作をした場合、容量停止計画が正しく作成されませんので、本マニュアル等の内容を十分確認した上で活用してください。

1.1 容量停止計画作成支援ツールの目的

容量停止計画作成支援ツールは、実需給 2 年度前に行う容量停止計画の調整業務として、容量提供事業者が容量停止計画の登録 csv ファイルを作成する業務を支援するツールとして公表するものです。

本ツールにて作成した容量停止計画は本機関が内容を保証するものではありませんので、自身の作業計画等と齟齬がないか十分確認の上、容量市場システムに登録してください。

また、本項で定める目的以外で本ツールを使用しないでください。

1.2 対象読者

容量停止計画作成支援ツールを利用し、容量停止計画の新規もしくは変更用の登録ファイルの作成を行う方を対象としています。

なお、提出済みの容量停止計画の削除や取下を行う場合は、本ツールではなく容量市場システムから直接操作する必要があります。

※計画の変更により変更前の計画がなくなる場合、当該月の容量停止計画は容量市場システムから削除の操作を行う必要があります。

例) 作業期間を変更する場合の対象 (2026/4/20～5/15 ⇒ 2026/5/10～6/30)

	<変更前>	⇒	<変更後>	<対象>
2026/4	(4/20～4/30)	削除	—	容量市場システム
2026/5	(5/1～5/15)	変更	(5/10～5/31)	本ツール
2026/6	—	新規	(6/1～6/30)	本ツール

1.3 マニュアルの構成

このマニュアルは、次に示す章から構成されています。

第1章 はじめに

このマニュアルについて説明します。

第2章 共通事項

容量停止計画作成支援ツールの共通事項について説明します。

第3章 期待容量等算定諸元一覧作成

取込んだ各諸元から期待容量等算定諸元一覧を作成することができます。

第4章 電源等情報一覧取込

電源等情報一覧を取込むことができます。

第5章 提出済み容量停止計画取込 (変更時のみ作業)

容量停止計画を取込むことができます。

第6章 計画変更 ベース作成(変更時のみ作業)

取込んだ容量停止計画から容量停止計画情報(変更)のベースを作成することができます。

第7章 作業停止計画情報等の入力

入力した作業停止計画情報および、容量停止計画情報(変更)をチェックすることができます。

第8章 容量停止計画作成

取込んだ各諸元から容量停止計画を作成することができます。

第9章 出力可能容量算定

作成した容量停止計画から出力可能容量を算定することができます。

第10章 容量停止計画 CSV 出力

作成した容量停止計画を CSV 形式で出力することができます。

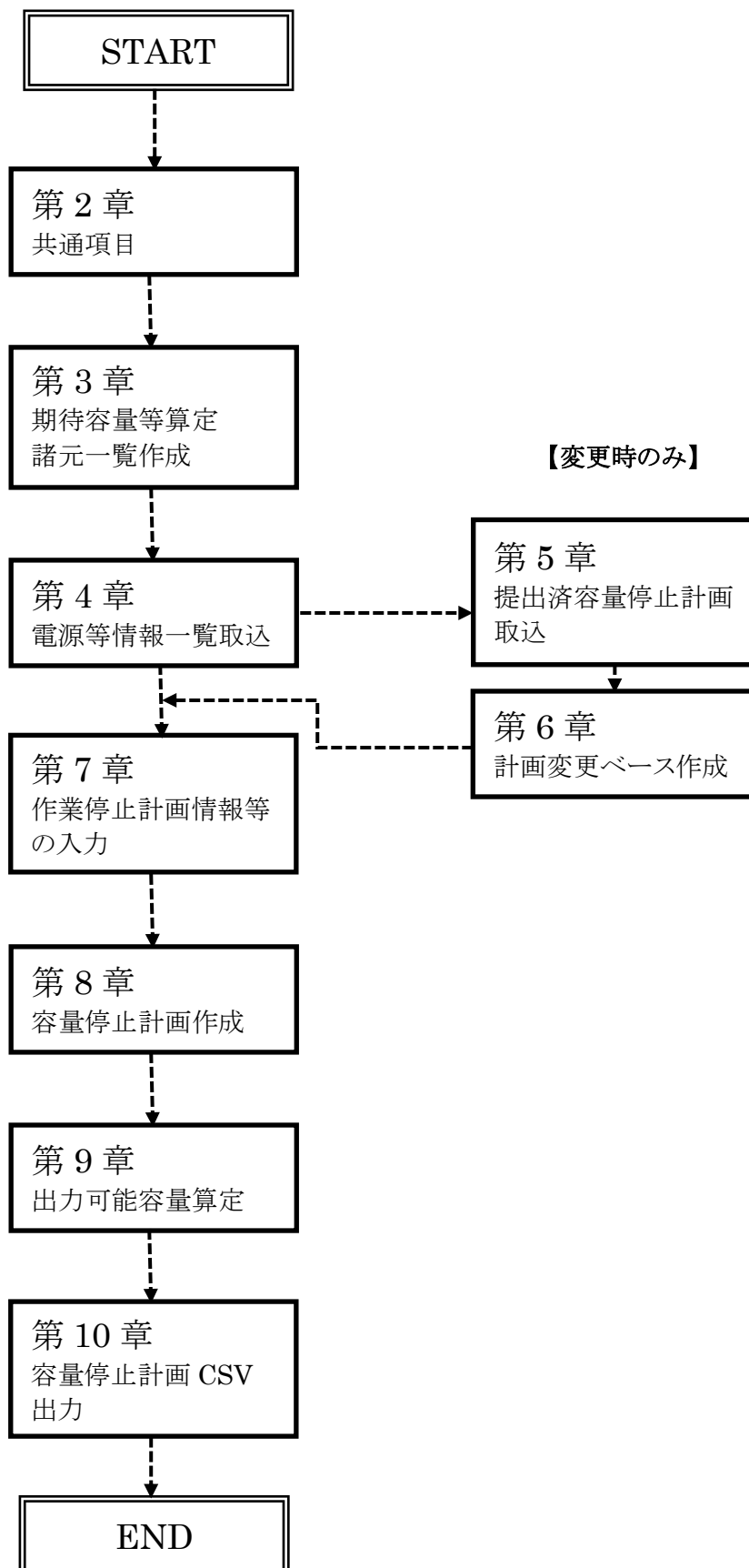
1.4 免責事項

本機関は、本ツールの利用に関して、本ツール利用者に生じた損害については一切責任を負わないものとします。

本機関は、本ツール利用者が本ツールを利用することにより生じた第三者への不利益及び第三者による情報の改ざんや漏えい等により発生した不利益について、一切の責任を負わないものとします。

【処理と参照項目】

容量停止計画作成において、このマニュアルで参照する項目は次のとおり。



第2章 共通事項

容量停止計画作成支援ツールの共通事項について説明します。

2.1 Excel のバージョン

容量停止計画作成支援ツールは **Microsoft(R) Office Excel 2019** を前提としています。
Microsoft(R) Office Excel 2019 をご利用ください。

※上記ソフトウェア以外は、動作環境の対象外となります。

なお、Excel のマクロ等を使用していますが、エラー発生時等でのサポートはいたしかねます。

2.2 ツールのフォルダ構成

容量停止計画作成支援ツールのフォルダ構成は、図 2-1 容量停止計画作成支援ツールのフォルダ構成、図 2-2 01_期待容量等算定諸元一覧フォルダのフォルダ構成の通りとしてください。

容量停止計画作成支援ツールは、各フォルダに存在するファイルを取込みます。

注) 公表している zip ファイルを解凍した状態で使用してください。(格納場所は任意のフォルダで可)

注) 諸元を格納するフォルダ構成や名称等を変更した場合、正しく動作しなくなります。

ツールの名称や取り込む諸元の名称は任意に変更可

図 2-1 容量停止計画作成支援ツールのフォルダ構成

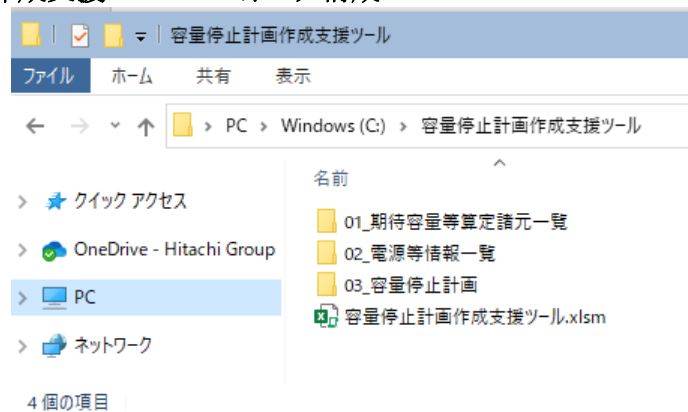
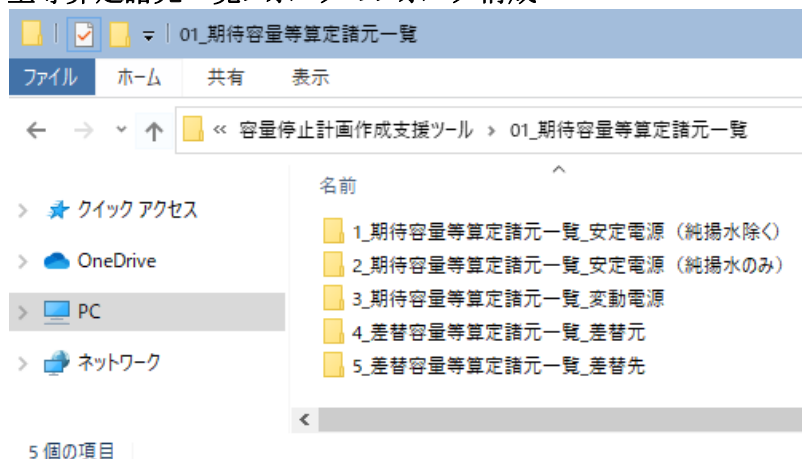


図 2-2 01_期待容量等算定諸元一覧フォルダのフォルダ構成



2.3 セキュリティの警告が表示された場合

容量停止計画作成支援ツールを Excel で開いた後、セキュリティの警告が表示された場合、「コンテンツの有効化」ボタンをクリックしてください。マクロが有効となります。

図 2-3 セキュリティの警告の表示



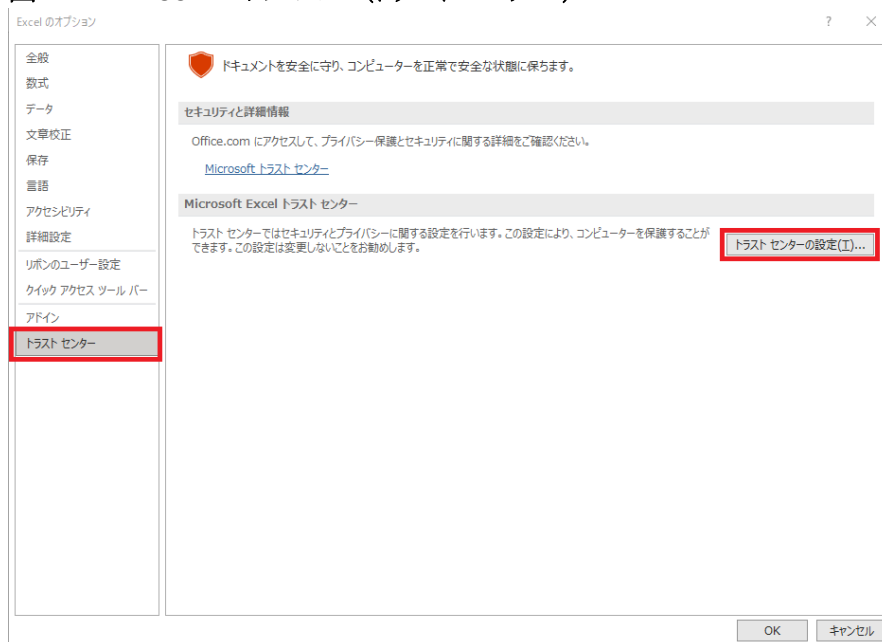
2.4 マクロが無効の場合

容量停止計画作成支援ツールでは Excel のマクロを使用しているため、マクロの設定が無効の場合、容量停止計画作成支援ツールの機能が使用できません。

マクロの設定が無効の場合、以下の設定を行ってください。

- Excel のオプションから「トラストセンター」を選択し、「トラストセンターの設定」ボタンをクリックしてください。

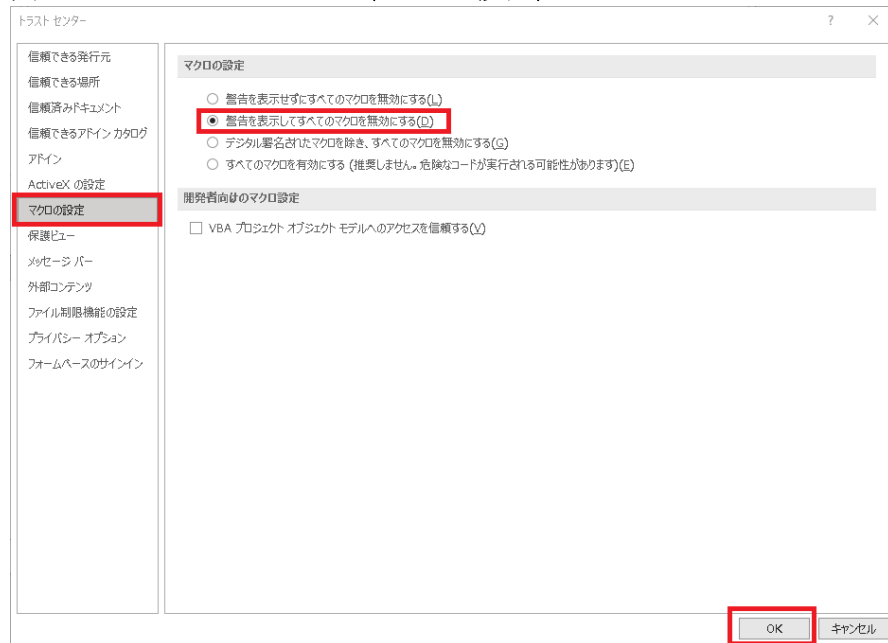
図 2-4 Excel のオプション(トラストセンター)



- トラストセンターの「マクロの設定」を選択し「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」をクリックしてください。

- 「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2-5 Excel のオプション(マクロの設定)



設定完了後、一度 Excel を閉じ、再度開いてください。再度開くとセキュリティの警告が表示されますので、「2.3 セキュリティの警告が表示された場合」の通り、マクロを有効としてください。

2.5 マニュアルで使用する表記

このマニュアルでは以下の表記を使用します。

表 2-1 マニュアルで使用する表記

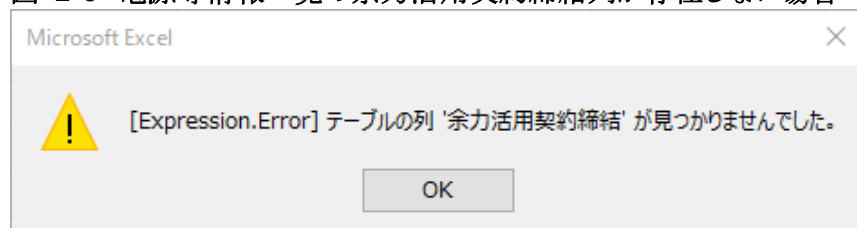
No.	表記	意味
1	YYYY	年
2	MM	月
3	DD	日
4	hh	時
5	mm	分

2.6 諸元データ取込時のエラーメッセージ

容量市場システムより出力した各諸元データのフォーマットが不正な場合、以下のようなエラーメッセージが表示されます。

正しいファイルフォーマットに差替えの上、再取込を実施してください。

図 2-6 電源等情報一覧の余力活用契約締結列が存在しない場合



第3章 期待容量等算定諸元一覧作成

期待容量等算定諸元一覧の作成について説明します。

容量市場システムに登録している期待容量等算定諸元一覧を対応するフォルダに格納してください。

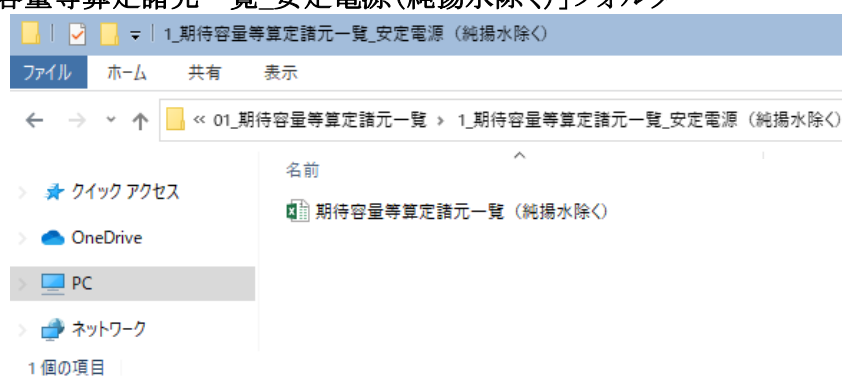
注) 格納するフォルダ名の変更やフォルダを削除した場合、正しくデータが取り込まれません。

注) 異なるフォルダに格納した場合、正しくデータが取り込まれません。

3.1 諸元ファイル格納

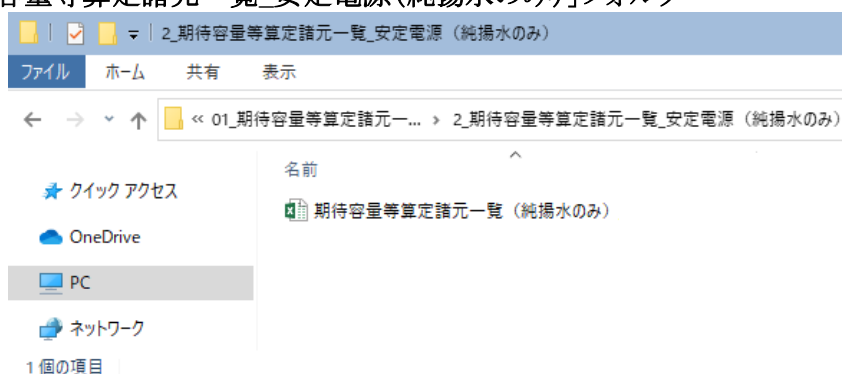
「1_期待容量等算定諸元一覧_安定電源(純揚水除く)」フォルダに期待容量等算定諸元一覧(純揚水除く)を格納してください。

図 3-1 「1_期待容量等算定諸元一覧_安定電源(純揚水除く)」フォルダ



「2_期待容量等算定諸元一覧_安定電源(純揚水のみ)」フォルダに期待容量等算定諸元一覧(純揚水のみ)を格納してください。

図 3-2 「2_期待容量等算定諸元一覧_安定電源(純揚水のみ)」フォルダ



「3_期待容量等算定諸元一覧_変動電源」フォルダに期待容量等算定諸元一覧(変動電源)を格納してください。

図 3-3 「3_期待容量等算定諸元一覧_変動電源」フォルダ



「4_差替容量等算定諸元一覧_差替元」フォルダに差替容量等算定諸元一覧(差替元)を格納してください。

図 3-4 「4_差替容量等算定諸元一覧_差替元」フォルダ



「5_差替容量等算定諸元一覧_差替先」フォルダに差替容量等算定諸元一覧(差替先)を格納してください。

図 3-5 「5_差替容量等算定諸元一覧_差替先」フォルダ



3.2 期待容量等算定諸元一覧作成(ツール操作)

「メイン」シートより「期待容量等算定諸元一覧作成」ボタンをクリックしてください。

図 3-6 「期待容量等算定諸元一覧作成」ボタン



作成した期待容量等算定諸元一覧を「期待容量等算定諸元一覧」シートに出力します。

※3.1 でフォルダに格納している期待容量等算定諸元一覧の最新のリストが作成されます。

図 3-7 「期待容量等算定諸元一覧作成」シート

電源等識別番号																			
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
電源等識別番号	容量等提供する電源等の区分	エリア	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期待容量	出力可能容量	容量停止計画識別番号	電源等識別ID	中継区分
0123456789	安定電源	九州	407037	205829	400949	394231	390804	396200	403025	409800	412100	412100	412100	412100	408342	409094			基幹光電源等
1234567890	安定電源	東京	156000	156000	140000	140000	140000	140000	156000	156000	156286	156286	156286	156286	150762	150762			基幹光電源等
345678901	安定電源	東京	1167800	1167800	1167800	1167800	1167800	1167800	1167800	1200000	1200000	1200000	1200000	1200000	1181217	1181217			基幹光電源等
5456789012	安定電源	東京	108900.000	108900.000	108900.000	108900.000	108900.000	108900.000	108900.000	108900.000	108900.000	108900.000	108900.000	108900.000	108900				基幹光電源等
6567890123	安定電源	東京	81407.4	81165.8	80189.8	78846.2	78160.6	79240	80605	81960	82840	82840	82420	82420	80938	5678901234			基幹光電源等
期待容量等算定諸元一覧																			
電源等情報一覧																			
容量停止計画出力																			
記載所面																			
期待容量等算定諸元一覧																			
電源等情報一覧																			
容量停止計画出力																			
記載所面																			

注)「期待容量等算定諸元一覧作成」シートにて出力されているデータが正しいか確認してください。

データが誤っている場合、3.1 のファイルの格納場所などを再度確認してください。

3.3 作成したシート項目

「期待容量等算定諸元一覧」シートの項目について説明します。

表 3-1 「期待容量等算定諸元一覧」シート項目一覧

No.	項目	備考
1	電源等識別番号	
2	容量を提供する電源等の区分	
3	エリア	
4	提供する各月の供給力 4月※	
5	提供する各月の供給力 5月※	
6	提供する各月の供給力 6月※	
7	提供する各月の供給力 7月※	
8	提供する各月の供給力 8月※	
9	提供する各月の供給力 9月※	
10	提供する各月の供給力 10月※	
11	提供する各月の供給力 11月※	
12	提供する各月の供給力 12月※	
13	提供する各月の供給力 1月※	
14	提供する各月の供給力 2月※	
15	提供する各月の供給力 3月※	
16	期待容量	
17	応札容量	
18	差替元電源等識別番号	差替電源のみ
19	電源等差替 ID	差替電源のみ
20	申請区分	

※純揚水については、各月の管理容量×各月の調整係数の値で集計されます

注意事項

・期待容量等算定諸元一覧作成に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

エラーが表示される場合、格納している期待容量等算定諸元一覧を確認してください

・表示されるエラーは以下の通りです。

表 3-2 「期待容量等算定諸元一覧作成」ボタン押下時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	取込ファイルの拡張子が「xlsx」でない場合	拡張子が xlsx でないファイルが存在します。ファイル名:{0}	{0}:ファイル名
2	取込ファイルに対象シートが存在しない場合	対象ファイル内に対象シートが存在しません。ファイル名:{0}	{0}:ファイル名

・合わせて、取り込まれた一覧でデータの確認を行ってください。

異常が認められる場合、元データの確認・修正を行ったうえで再度取込を実施してください。

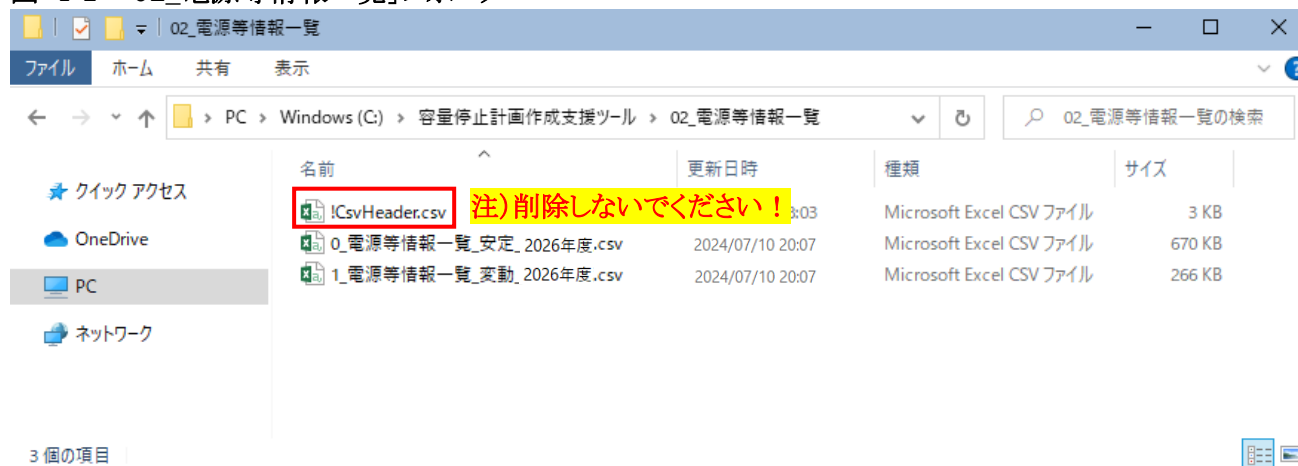
第4章 電源等情報一覧取込

4.1 諸元ファイル格納

「02_電源等情報一覧」フォルダに容量市場システムより出力した電源等情報一覧を格納してください。

注) 格納するフォルダ名の変更やフォルダを削除した場合、正しくデータが取り込まれません。

図 4-1 「02_電源等情報一覧」フォルダ



注意事項

CSV ヘッダファイル(!CsvHeader.csv)をフォルダの先頭としてください。CSV ヘッダファイルではないファイルが先頭の場合、電源等情報一覧の取込処理が失敗する可能性があります。

注) (!CsvHeader.csv)は削除しないでください。

注) 一部事業者の電源等登録情報の項目で、改行が登録されている場合は、正しく処理ができないため、修正が必要となります。

【確認方法】

- ・取り込むファイルを右クリック「プログラムから開く」→「メモ帳」を選択。
 - ※Excel 形式等で開いた場合は、改行の有無の確認はできません
- ・改行が登録されている場合、1 電源の情報が 2 行で記載されています。
 - ※多くのケースで事業者名の後で改行されています

【修正方法】

- ・メモ帳で開いた状態で、改行を削除し、保存する。
 - ※改行以外の登録情報を削除しないよう注意してください
 - ※データ形式が変わるため、メモ帳(テキスト形式)以外で編集しないでください

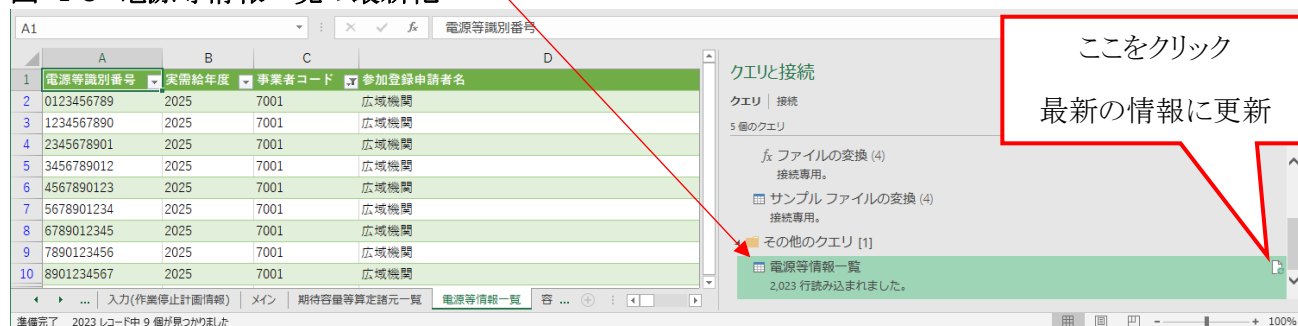
4.2 電源等情報一覧データ取得(ツール操作)

「データタブ」→「クエリと接続」をクリックしてください。

図 4-2 クエリと接続



図 4-3 電源等情報一覧の最新化



作業ウィンドウより「その他のクエリ」で「電源等情報一覧」を選択し、「最新の情報に更新」ボタンをクリックしてください。更新中は「データを読み込んでいます...」のメッセージが表示されます。

「XXX 行読み込まれました。」のメッセージが表示されたら取込完了です。

注意事項

- 取込時にエラーが表示された場合、「[2.6 諸元データ取込時のエラーメッセージ](#)」を確認してください。
- 合わせて、取り込まれた一覧でデータの確認を行ってください。
異常が認められる場合、元データの確認・修正を行ったうえで再度取込を実施してください。


電源等情報一覧データ取得時に図 4-3 プライバシーレベルの選択ダイアログが表示された場合、「このファイルのプライバシーレベルのチェックを無視します。」をチェックし、「保存ボタン」を押下してください。

図 4-4 プライバシーレベルの設定

プライバシー レベル

不要なデータ転送を使用せずにデータが結合されるように、プライバシー レベルが使用されます。プライバシー レベルが正しくないと、機微なデータ が信頼できる範囲外に漏出される可能性があります。プライバシー レベルの詳細については、[ここ](#) を参照してください。

☒ このファイルのプライバシー レベルのチェックを無視します。プライバシー レベルを無視すると、未承認の人に機微または機密の情報が開示される可能性があります。

 現在のブック ①

保存 キャンセル

注意事項

プライバシーレベルはデータソース毎に機密性を指定するものですが、本ツールが取込むデータはローカル環境下であり、プライバシーレベルの設定は不要です。

4.3 作成したシート項目

「電源等情報一覧」シートの項目について説明します。

表 4-1 「電源等情報一覧」シート項目一覧

No.	項目	備考
1	電源等識別番号	容量市場システム[1 次]が出力した値
2	実需給年度	容量市場システム[1 次]が出力した値
3	事業者コード	容量市場システム[1 次]が出力した値
4	参加登録申請者名	容量市場システム[1 次]が出力した値
5	容量を提供する電源等の区分	容量市場システム[1 次]が出力した値
6	電源等の名称	容量市場システム[1 次]が出力した値
7	受電地点特定番号	容量市場システム[1 次]が出力した値
8	系統コード	容量市場システム[1 次]が出力した値
9	エリア名	容量市場システム[1 次]が出力した値
10	同時最大受電電力[kW]	容量市場システム[1 次]が出力した値
11	経過措置係数	容量市場システム[1 次]が出力した値
12	経過措置対象	容量市場システム[1 次]が出力した値
13	余力活用契約締結	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
14	日数	容量市場システム[1 次]が出力した値
15	減額率[%]	容量市場システム[1 次]が出力した値
16	広域機関判断結果	容量市場システム[1 次]が出力した値
17	FIT 区分	容量市場システム[1 次]が出力した値
18	備考	容量市場システム[1 次]が出力した値
19	コメント	容量市場システム[1 次]が出力した値
20	枝番	容量市場システム[1 次]が出力した値
21	号機単位の名称	容量市場システム[1 次]が出力した値
22	号機単位の所有者	容量市場システム[1 次]が出力した値
23	詳細情報系統コード	容量市場システム[1 次]が出力した値
24	電源種別の区分	容量市場システム[1 次]が出力した値
25	発電方式の区分	容量市場システム[1 次]が出力した値
26	設備容量[kW]	容量市場システム[1 次]が出力した値
27	運開年月	容量市場システム[1 次]が出力した値
28	経過措置該当有無	容量市場システム[1 次]が出力した値
29	調整機能の有無	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
30	発電用の自家用電気工作物(余剰)の該当有無	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
31	FIT 認定 ID	容量市場システム[1 次]が出力した値
32	特定契約の終了年月	容量市場システム[1 次]が出力した値
33	発電 BG コード 1	容量市場システム[1 次]が出力した値
34	発電 BG コード 2	容量市場システム[1 次]が出力した値
35	発電 BG コード 3	容量市場システム[1 次]が出力した値
36	発電 BG コード 4	容量市場システム[1 次]が出力した値
37	発電 BG コード 5	容量市場システム[1 次]が出力した値
38	発電 BG コード 6	容量市場システム[1 次]が出力した値
39	発電 BG コード 7	容量市場システム[1 次]が出力した値

40	発電 BG コード 8	容量市場システム[1 次]が出力した値
41	発電 BG コード 9	容量市場システム[1 次]が出力した値
42	発電 BG コード 10	容量市場システム[1 次]が出力した値
43	発電 BG コード 11	容量市場システム[1 次]が出力した値
44	発電 BG コード 12	容量市場システム[1 次]が出力した値
45	発電 BG コード 13	容量市場システム[1 次]が出力した値
46	発電 BG コード 14	容量市場システム[1 次]が出力した値
47	発電 BG コード 15	容量市場システム[1 次]が出力した値
48	発電 BG コード 16	容量市場システム[1 次]が出力した値
49	発電 BG コード 17	容量市場システム[1 次]が出力した値
50	発電 BG コード 18	容量市場システム[1 次]が出力した値
51	発電 BG コード 19	容量市場システム[1 次]が出力した値
52	発電 BG コード 20	容量市場システム[1 次]が出力した値
53	需要 BG コード・計画提出者コード 1	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
54	需要 BG コード・計画提出者コード 2	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
55	需要 BG コード・計画提出者コード 3	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
56	需要 BG コード・計画提出者コード 4	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
57	需要 BG コード・計画提出者コード 5	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
58	需要 BG コード・計画提出者コード 6	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
59	需要 BG コード・計画提出者コード 7	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
60	需要 BG コード・計画提出者コード 8	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
61	需要 BG コード・計画提出者コード 9	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
62	需要 BG コード・計画提出者コード 10	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
63	需要 BG コード・計画提出者コード 11	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
64	需要 BG コード・計画提出者コード 12	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
65	需要 BG コード・計画提出者コード 13	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
66	需要 BG コード・計画提出者コード 14	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
67	需要 BG コード・計画提出者コード 15	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
68	需要 BG コード・計画提出者コード 16	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
69	需要 BG コード・計画提出者コード 17	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目

70	需要 BG コード・計画提出者コード 18	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
71	需要 BG コード・計画提出者コード 19	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
72	需要 BG コード・計画提出者コード 20	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
73	相対契約上の計画変更締切時間	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
74	電源の起動時間 1(パターン名)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
75	電源の起動時間 1(起動～並列)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
76	電源の起動時間 1(並列～フル出力)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
77	電源の起動時間 2(パターン名)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
78	電源の起動時間 2(起動～並列)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
79	電源の起動時間 2(並列～フル出力)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
80	電源の起動時間 3(パターン名)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
81	電源の起動時間 3(起動～並列)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
82	電源の起動時間 3(並列～フル出力)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
83	電源の起動時間 4(パターン名)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
84	電源の起動時間 4(起動～並列)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
85	電源の起動時間 4(並列～フル出力)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
86	電源の起動時間 5(パターン名)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
87	電源の起動時間 5(起動～並列)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
88	電源の起動時間 5(並列～フル出力)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
89	電源の起動時間 6(パターン名)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
90	電源の起動時間 6(起動～並列)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
91	電源の起動時間 6(並列～フル出力)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
92	電源の起動時間 7(パターン名)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
93	電源の起動時間 7(起動～並列)	容量市場システム[1 次]が出力した値

		安定電源のみの項目
94	電源の起動時間 7(並列～フル出力)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
95	電源の起動時間 8(パターン名)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
96	電源の起動時間 8(起動～並列)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
97	電源の起動時間 8(並列～フル出力)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
98	電源の起動時間 9(パターン名)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
99	電源の起動時間 9(起動～並列)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
100	電源の起動時間 9(並列～フル出力)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
101	電源の起動時間 10(パターン名)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
102	電源の起動時間 10(起動～並列)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
103	電源の起動時間 10(並列～フル出力)	容量市場システム[1 次]が出力した値 安定電源のみの項目
104	未提出書類有登録項目	容量市場システム[1 次]が出力した値

第5章 提出済み容量停止計画取込(変更時のみ作業)

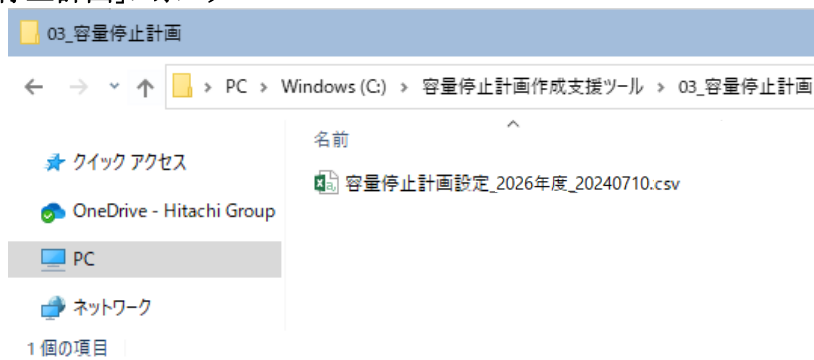
提出済みの容量停止計画の変更を行うための容量停止計画の取込について説明します。

5.1 諸元ファイル格納

「03_容量停止計画」フォルダに容量市場システムから出力した容量停止計画を格納してください。

注) 格納するフォルダ名の変更やフォルダを削除した場合、正しくデータが取り込まれません。

図 5-1 「03_容量停止計画」フォルダ



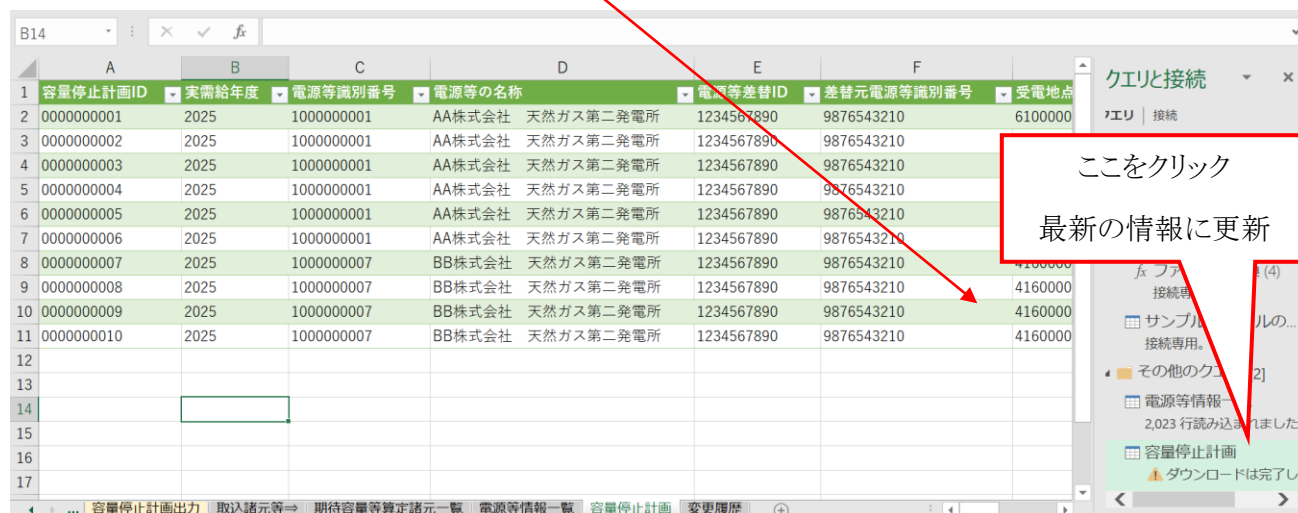
5.2 容量停止計画データ取得(ツール操作)

「データタブ」→「クエリと接続」をクリックしてください。

図 5-2 クエリと接続



図 5-3 容量停止計画の最新化



作業ウィンドウより「その他のクエリ」で「容量停止計画」を選択し、「最新の情報に更新」ボタンをクリックしてください。更新中は「データを読み込んでいます...」のメッセージが表示されます。

「XXX 行読み込まれました。」のメッセージが表示されたら取込完了です。

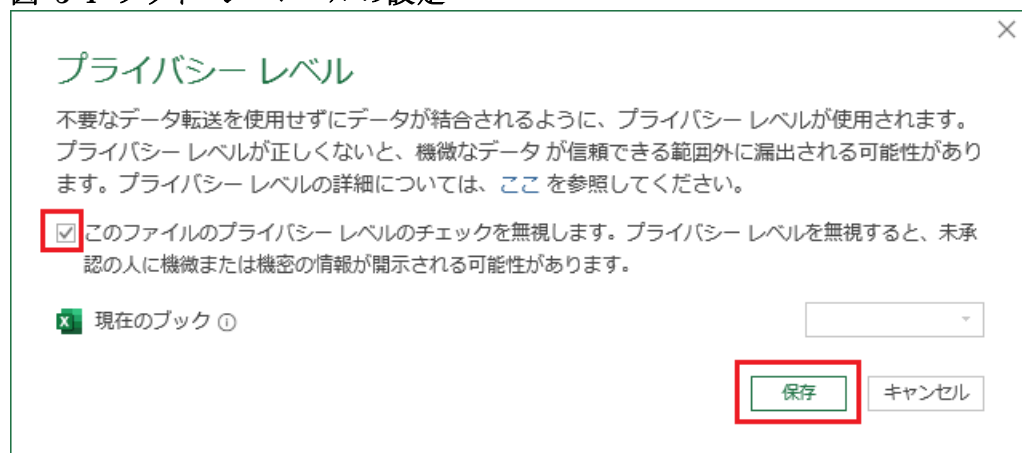
取込データ確認後、「第6章 計画変更ベース作成(変更時のみ作業)」の操作に進んでください。

注意事項

- ・取込時にエラーが表示された場合、「[2.6 諸元データ取込時のエラーメッセージ](#)」を確認してください。
- ・合わせて、取り込まれた一覧でデータの確認を行ってください。
- ・異常が認められる場合、元データの確認・修正を行ったうえで再度取込を実施してください。

容量停止計画データ取得時に図 5-4 プライバシーレベルの選択ダイアログが表示された場合、「このファイルのプライバシーレベルのチェックを無視します。」をチェックし、「保存ボタン」を押下してください。

図 5-4 プライバシーレベルの設定



注意事項

プライバシーレベルはデータソース毎に機密性を指定するものですが、本ツールが取込むデータはローカル環境下であり、プライバシーレベルの設定は不要です。

5.3 作成したシート項目

「容量停止計画」シートの項目について説明します。

表 5-1 「容量停止計画」シート項目一覧

No.	項目	備考
1	容量停止計画 ID	容量市場システム[1 次]が出力した値
2	実需給年度	容量市場システム[1 次]が出力した値
3	電源等識別番号	容量市場システム[1 次]が出力した値
4	電源等の名称	容量市場システム[1 次]が出力した値
5	電源等差替 ID	容量市場システム[1 次]が出力した値
6	差替元電源等識別番号	容量市場システム[1 次]が出力した値
7	受電地点特定番号	容量市場システム[1 次]が出力した値
8	枝番	容量市場システム[1 次]が出力した値
9	停止設備(号機単位の名称)	容量市場システム[1 次]が出力した値
10	系統コード(号機単位)	容量市場システム[1 次]が出力した値
11	作業開始年月日	容量市場システム[1 次]が出力した値
12	作業開始時分	容量市場システム[1 次]が出力した値
13	作業終了年月日	容量市場システム[1 次]が出力した値
14	作業終了時分	容量市場システム[1 次]が出力した値
15	広域受付番号	容量市場システム[1 次]が出力した値
16	出力可能容量[kW]	容量市場システム[1 次]が出力した値
17	容量停止計画登録状況	容量市場システム[1 次]が出力した値

第6章 計画変更 ベース作成(変更時のみ作業)

容量停止計画の計画変更 ベース作成について説明します。

6.1 入力(変更)シート作成(ツール操作)

「メイン」シートより「計画変更 ベース作成」ボタンをクリックしてください。

図 6-1 「計画変更 ベース作成」ボタン



取込んだ容量停止計画を「入力(変更)」シートに出力します。

作成データを確認後、「第7章 作業停止計画情報等の入力」に進んでください。

図 6-2 「入力(変更)」シート

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	容量停止計画ID	事業番号	電源等識別番号	検査	広域受付番号	電源等番号ID	差替元電源等識別番号	作業開始年月日	作業開始時分	作業終了年月日	作業終了時分
2	0000000001		1000000001	1	0000001			20260901	2130	20260930	2359
3	0000000002		1000000001	1	0000001			20250901	2130	20260930	2359
4	0000000003		1000000001	1	0000001			20261001	0000	20261031	2359
5	0000000004		1000000001	1	0000001			20261001	0000	20261031	2359
6	0000000005		1000000001	1	0000001			20261101	0000	20261122	1800
7	0000000006		1000000001	1	0000001			20261101	0000	20261122	1800
8	0000000007		1000000007	1	0000002			20260407	2107	20260419	1800
9	0000000008		1000000007	1	0000002			20260927	2107	20260930	2359
10	0000000009		1000000007	1	0000002			20261001	0000	20261031	2359
11	0000000010		1000000007	1	0000002			20261101	0000	20261101	1800

6.2 作成したシート項目

計画変更 ベース作成時の「入力(変更)」シートの項目について説明します。

表 6-1 「入力(変更)」シート項目一覧

No.	項目	備考
1	容量停止計画 ID	「容量停止計画」シートの値
2	事業者コード	空欄
3	電源等識別番号	「容量停止計画」シートの値
4	枝番	「容量停止計画」シートの値
5	広域受付番号	「容量停止計画」シートの値
6	電源等差替 ID	「容量停止計画」シートの値
7	差替元電源等識別番号	「容量停止計画」シートの値
8	作業開始年月日	「容量停止計画」シートの値
9	作業開始時分	「容量停止計画」シートの値
10	作業終了年月日	「容量停止計画」シートの値
11	作業終了時分	「容量停止計画」シートの値
12	登録区分	空欄

注意事項

・計画変更 ベース作成処理に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下の通りです。

表 6-2 「計画変更 ベース作成」ボタン押下時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	「容量停止計画」シートにデータが存在しない場合	容量停止計画にデータが存在しません。	

・合わせて、取り込まれた一覧でデータの確認を行ってください。

異常が認められる場合、元データの確認・修正を行ったうえで再度取込を実施してください。

第7章 作業停止計画情報等の入力

作業停止計画情報、容量停止計画情報(変更)の入力とチェックについて説明します。

7.1 作業計画データ入力

新規で計画作成する場合は表 7-1「入力(新規)」シート項目一覧、提出済みの計画を変更する場合は表 7-2「入力(変更)」シート項目一覧について入力して下さい。

入力シートに入力が完了したら、必ず「7.2 入力情報チェック」で入力情報チェックを実施してください。

注) 入力情報チェックを行わなかった場合、誤った情報で容量停止計画が作成されるおそれがあります。

注) 容量停止計画の変更がある場合は、「第6章 計画変更 ベース作成」を実施後に入力して下さい。

入力時の留意事項は容量停止計画作成支援ツールの入力例シートを合わせて確認してください。

表 7-1 「入力(新規)」シート項目一覧

No.	項目	備考
1	事業者コード	(必須)
2	電源等識別番号	(必須)
3	枝番	(必須)
4	広域受付番号	空欄としてください
5	電源等差替 ID	(該当のみ)差替電源のみ入力
6	差替元電源等識別番号	(該当のみ)差替電源のみ入力
7	作業開始年月日	(必須)入力形式:YYYYMMDD
8	作業開始時分	(必須)入力形式:hhmm
9	作業終了年月日	(必須)入力形式:YYYYMMDD
10	作業終了時分	(必須)入力形式:hhmm

注)コピー＆ペーストをした場合、入力規則が機能せず、誤って登録される可能性があります

【入力(新規)作成時のポイント】

- ・表 7-1 における必須項目 No.1~3 および No.7~10 を入力して下さい。
- ・No.5~6 は差替電源のみ入力し、該当しない場合は空欄としてください。
- ・No.4 は空欄としてください。
- ・作業期間(作業開始年月日～作業終了年月日)は月を跨いで入力することも可能です。
 - その場合、容量停止計画作成時に月ごとに分割して作成されます。
 - 対象年度を含む期間で入力した場合、対象年度のみ容量停止計画を作成します。

注)同月に複数作業がある場合、各作業を入力することも可能ですが、個別の作業として計画を作成しますので、作業期間が重複しないよう入力して下さい。

・作業計画変更に伴い、変更前の月から他の月に計画を調整した場合、新規の月の容量停止計画は、「入力(新規)」シートに入力して下さい。

表 7-2 「入力(変更)」シート項目一覧

No.	項目	備考
1	容量停止計画 ID	「容量停止計画」シートの値。入力不可
2	事業者コード	手入力項目(必須)
3	電源等識別番号	「容量停止計画」シートの値。入力不可
4	枝番	「容量停止計画」シートの値。入力不可
5	広域受付番号	「容量停止計画」シートの値。入力不可
6	電源等差替 ID	「容量停止計画シート」の値。入力不可
7	差替元電源等識別番号	「容量停止計画シート」の値。入力不可
8	作業開始年月日	「容量停止計画シート」の値。入力可 入力形式:YYYYMMDD
9	作業開始時分	「容量停止計画シート」の値。入力可 入力形式:hhmm
10	作業終了年月日	「容量停止計画シート」の値。入力可 入力形式:YYYYMMDD
11	作業終了時分	「容量停止計画シート」の値。入力可 入力形式:hhmm
12	登録区分	選択項目 <u>「2(変更)」を選択した容量停止計画のみ作成 変更しない場合は空欄としてください</u>

注)コピー＆ペーストをした場合、入力規制が機能せず、誤って登録される可能性があります

【入力(変更)作成時のポイント】

- ・容量停止計画csvに含まれる情報がすべて取り込まれます。
- ・表 7-2 における No.2 事業者コードは取り込まれた計画全て(変更しない計画含む)に入力して下さい。
- ・変更する計画の No.8~11 で作業期間を入力して下さい。

注)変更前の作業月内の範囲で入力(他の月に跨ぐ場合は、新規分は「入力(新規)」に入力)

例:2026/4/10~4/28 の計画を 2026/4/20~5/8 に変更する場合

(変更前) 作業開始年月日:20260410 2026/4 の計画

作業終了年月日:20260428

(変更後) 作業開始年月日:20260420 2026/4 の計画は入力(変更)に入力

作業終了年月日:20260430

作業開始年月日:20260501 2026/5 の計画は入力(新規)に入力

作業終了年月日:20260508

- ・変更により変更前の計画が不要となる場合は、容量市場システムで削除を行ってください。
- ・変更する計画の No.12 登録区分で「2」を選択して下さい。

注)登録区分で「2」を選択した計画のみ容量停止計画が作成されます。

・入力(変更)シートの内容をクリアしたい場合には、[容量停止計画]シートの内容を削除後、[計画変更]ベース作成]を実施してください。

7.2 入力情報チェック(必ず実施してください)

「入力(新規)」シートおよび、「入力(変更)」シートの項目入力後、「メイン」シートより「入力情報チェック」ボタンをクリックしてください。

図 7-1 「入力情報チェック」ボタン



入力情報のチェック結果をシートに出力します。

図 7-2 「入力(新規)」シート

A1										
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	事業者コード	電源等識別番号	枝番	生産等付番号	電源等差替ID	差替元電源等識別番号	作業開始年月日	作業開始時刻	作業終了年月日	作業終了時刻
2	0001									
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

図 7-3 「入力(変更)」シート

A1										
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	容量停止計画ID	事業者コード	電源等識別番号	枝番	広域受付番号	電源等差替ID	差替元電源等識別番号	作業開始年月日	作業開始時刻	作業終了年月日
2	0000000001	0001	1000000001	1	0000001			20260901	2130	20260901
3	0000000002	0002	1000000001	1	0000002			20250901	2130	20260901
4	0000000003	0003	1000000001	1	0000003			20261001	0000	20261001
5	0000000004	0004	1000000001	1	0000004			20222222		20261001
6	0000000005	0005	1000000001	1	0000005			20261101		20240501
7	0000000006	0006	1000000001	1	0000006			20261101		20260401
8	0000000007	0007	1000000007	1	0000007			20260407	2107	20260901
9	0000000008	0008	1000000007	1	0000008			20260927	2107	20261001
10	0000000009	0009	1000000007	1	0000009			20261001	0000	20261101

入力情報チェック時のポイント

- ・エラー時は背景色が赤となり、エラーメッセージがセルコメントに表示されます。
- ・計画変更時、登録区分について「2(変更)」を選択した行が容量停止計画作成の対象となります。
変更しない容量停止計画は登録区分を空欄のままとしてください。

注意事項

各項目のセル書式は「文字列」としてください。コピー＆ペーストをした場合、セル書式が変更され、入力情報チェック処理でエラーが発生する可能性があります。

注)コピー＆ペーストをした場合、入力規則が機能せず、誤って登録される可能性があります

7.3 エラーメッセージ一覧

入力情報チェック結果のエラーメッセージは以下の通りです。

入力情報チェックでエラーが表示された場合、7.1 で入力した内容を再度確認の上、修正等してください。

表 7-3 入力情報チェック結果のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	事業者コードの値が空欄、または 4 桁以外の場合	桁数が不正です。項目名:事業者コード	
2	電源等識別番号の値が空欄、または 10 桁以外の場合	桁数が不正です。項目名:電源等識別番号	
3	枝番の値が空欄、または 1～2 桁以外の場合	桁数が不正です。項目名:枝番	
4	広域受付番号の値が空欄、または 7 桁以外の場合	桁数が不正です。項目名:広域受付番号	
5	電源等差替 ID の値が 10 桁以外の場合	桁数が不正です。項目名:電源等差替 ID	差替元電源等識別番号の値が存在する場合は必須
6	差替元電源等識別番号の値が 10 桁以外の場合	桁数が不正です。項目名:差替元電源等識別番号	電源等差替 ID の値が存在する場合は必須
7	作業開始年月日の値が空欄、または半角数字 8 桁以外の場合	書式が不正です。項目名:作業開始年月日書式:半角数字 8 桁	
8	作業開始年月日の値が日付以外の場合	日付が不正です。項目名:作業開始年月日	
9	作業開始年月日 ≤ 容量停止計画作成対象年度の 3/31 以外の場合	日付が対象年度外です。項目名:作業開始年月日 対象年度:{0}	{0}:対象年度
10	作業開始時分の値が空欄、または半角数字 4 桁以外の場合	書式が不正です。項目名:作業開始時分 書式:半角数字 4 桁	
11	作業開始時分の値が時刻 (00:00 ～ 23:59) 以外の場合	時刻が不正です。項目名:作業開始時分 有効な値:0000～2359	

12	作業終了年月日の値が空欄、または半角数字 8 桁以外の場合	書式が不正です。項目名:作業終了年月日 書式:半角数字 8 桁	
13	作業終了年月日の値が日付以外の場合	日付が不正です。項目名:作業終了年月日	
14	容量停止計画作成対象年度の 4/1 ≤ 作業終了年月日以外の場合	日付が対象年度外です。項目名:作業終了年月日 対象年度:{0}	{0}:対象年度
15	作業終了時分の値が空欄、または半角数字 4 桁以外の場合	書式が不正です。項目名:作業終了時分 書式:半角数字 4 桁	
16	作業終了時分の値が時刻 (00:00 ~ 23:59)以外の場合	時刻が不正です。項目名:作業終了時分 有効な値:0000~2359	
17	作業開始年月日 ≤ 作業終了年月日以外の場合	作業終了年月日が作業開始年月日より小さいです。	
18	作業開始年月日 = 作業終了年月日かつ、作業開始時分 ≤ 作業終了時分以外の場合	作業終了時分が作業開始時分より小さいです。	
19	作業開始年月日の「年月」= 作業終了年月日の「年月」以外の場合	作業開始年月日と作業終了年月日の年月が一致しません。新たな月の容量停止計画を作成する場合は新規シートに入力してください。	入力(変更)シートのみ
20	「入力(新規)」シートに同じ容量停止計画(以下の条件を満たす)がある場合 ・事業者コードが同じ かつ ・電源等識別番号が同じ かつ ・作業開始年月日から作業終了年月日の範囲に、「入力(変更)」シートの作業開始年月日の「年月」が含まれる	新規のシートに同一の容量停止計画が存在しています。	入力(変更)シートのみ
21	「入力(変更)」シートに入力済みの容量停止計画 ID について、同一 ID が複数行に存在する場合	変更のシートに同一の容量停止計画 ID が存在しています。容量停止計画 ID:{0}	{0}:容量停止計画 ID の値

注意事項

入力情報チェック処理に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下の通りです。

表 7-4 「入力情報チェック」ボタン押下時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	「入力(新規)」、「入力(変更)」シートのいずれにもデータが存在しない場合	入力(新規),入力(変更)にデータが存在しません。	

容量停止計画の作成前に「7.2 ボタン操作」の入力情報チェックを必ず実施してください。

「メイン」シートより「容量停止計画作成」ボタンをクリックしてください。

容量停止計画作成支援ツール.xlsx - Excel

ファイル ホーム 挿入 描画 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 ヘルプ RelaxTools 実行したい作業を入力してください

A1

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	
1																				
2																				
3	情報取込					チェック					作成・算定					出力				
4	期待容量等算定諸元一覧作成					入力情報チェック					容量停止計画作成					容量停止計画出力				
5																				
6																				
7																				
8	計画変更 ベース作成										出力可能容量算定									
9																				
10																				
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				
16																				
17																				
18																				

準備完了

ツール概要 入力(新規) 入力(変更) メイン 期待容量等算定諸元一覧 電源等情報一覧 容量停止計画 容量停止計画出力 記載断面

容量停止計画の変更の場合、図 5-2 「入力(変更)」シートの登録区分で 2(変更)を入力した計画のみ作成されます。

図 8-2 「容量停止計画出力」シート

事業者コード																		
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
事業所コード	容量停止計画ID	実行開始年月	電源停止計画ID	電源停止年月	電源停止計画番号	計画停止設備	計画停止設備の名称	系統区分 (電源区分)	作業開始日時	作業終了日時	作業完了年月	作業完了日時	実行完了番号	出力可能容量[W]	容量停止計画実行状況	実行区分	設備容量[W]	
7001			1000000001	発電機A	11111111111111111111	発電機A	発電機A	00000	20250901	2130	20250930	2359	0000001				47200	
7001			1000000001	発電機B	11111111111111111111	発電機B	発電機B	00000	20250901	2130	20250930	2359	0000002				47200	
7001			1000000001	発電機B	22222222222222222222	発電機B	発電機B	00000	20251001	0000	20251031	2359	0000003				16000	
7001			1000000001	発電機B	22222222222222222222	発電機B	発電機B	00000	20251001	0000	20251031	2359	0000004				16000	
7001			1000000001	発電機B	22222222222222222222	発電機B	発電機B	00000	20251001	0000	20251031	1800	0000005				16000	
7001			1000000001	発電機B	22222222222222222222	発電機B	発電機B	00000	20251101	0000	20251122	1800	0000006				16000	
7001			1000000007	発電機C	33333333333333333333	発電機C	発電機C	00007	20250407	2107	20250418	1800	00001				40700	
7001			1000000007	発電機C	33333333333333333333	発電機C	発電機C	00007	20250407	2107	20250930	2359	00008				40700	
メニュー		入力(編集)	入力(変更)		入力(入力/削除)		入力(入力/変更)		容量停止計画出力		取引元確認		顧客容量管理画面一覧		電源管理画面一覧		容量停止計画	空席履歴

8.2 作成したシート項目

容量停止計画作成時の「容量停止計画出力」シートの項目について説明します。

表 8-1 「容量停止計画出力」シート項目一覧

No.	項目	備考
1	事業者コード	
2	容量停止計画 ID	
3	実需給年度	
4	電源等識別番号	
5	電源等の名称	
6	受電地点特定番号	
7	枝番	
8	停止設備(号機単位)の名称	
9	系統コード(号機単位)	
10	作業開始年月日	出力形式:YYYYMMDD
11	作業開始時分	出力形式:hhmm
12	作業終了年月日	出力形式:YYYYMMDD
13	作業終了時分	出力形式:hhmm
14	広域受付番号	データ取込元が空欄の場合は「zzzzzzzz」固定
15	出力可能容量[kW]	
16	容量停止計画登録状況	
17	登録区分	
18	設備容量[kW]	
19	算定期間	
20	作業日数	
21	暦日	
22	算定期間日数	
23	対象作業日数	
24	号機単位のアセスメント対象容量	
25	停止電力の月平均値	
26	電源等差替 ID	
27	差替元電源等識別番号	

ポイント

- ・対象年度の容量停止計画のみ作成します。
- ・作業期間(開始～終了)で月を跨いで入力していた場合、月ごとの容量停止計画を作成します。
- ・作成した容量停止計画のソート順は、事業者コード(昇順)、実需給年度(昇順)、電源等識別番号(昇順)、枝番(数字順)、広域受付番号(昇順)、電源等差替 ID(昇順)、作業開始年月日(昇順)となります。
- ・作業停止計画情報、容量停止計画情報(変更)と紐づく電源等情報一覧のデータが存在しない場合、実需給年度、電源等の名称、受電地点特定番号、停止設備(号機単位)の名称、系統コード(号機単位)、設備容量[kW]の値は空欄となります。
- ・出力可能容量[kW]、算定期間、作業日数、暦日、算定期間日数、対象作業日数、号機単位のアセスメント対象容量、停止電力の月平均値の値は、「出力可能容量算定」ボタン押下時に設定されます。

8.3 エラーメッセージ一覧

容量停止計画作成時チェック結果のエラーメッセージは以下の通りです。

容量停止計画作成時チェックでエラーが表示された場合、7.1 で入力した内容を再度確認の上、修正等してください。

表 8-2 チェック結果のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	「入力(変更)」シートに入力済みの容量停止計画 ID について、同一 ID が複数行に存在する場合	変更のシートに同一の容量停止計画 ID が存在しています。容量停止計画 ID: {0}	{0}: 容量停止計画 ID

注意事項

容量停止計画作成処理に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下の通りです。

表 8-3 「容量停止計画作成」ボタン押下時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	「入力(新規)」、「入力(変更)」シートのいずれにもデータが存在しない場合	入力(新規),入力(変更)にデータが存在しません。	
2	「電源等情報一覧」シートにデータが存在しない場合	電源等情報一覧にデータが存在しません。	

第9章 出力可能容量算定

出力可能容量の算定について説明します。

9.1 出力可能容量算定(ツール操作)

「メイン」シートより「出力可能容量算定」ボタンをクリックしてください。

図 9-1 「出力可能容量算定」ボタン



設定した諸元に基づき算定した出力可能容量[kW]、算定期間、作業日数、暦日、算定期間日数、対象作業日数、号機単位のアセスメント対象容量、停止電力の月平均値の値を「容量停止計画出力」シートに出力します。

本シートでは『出力可能容量[kW]』のみ入力(変更)が可能です。自社で算定した出力可能容量で容量市場システムに登録する場合のみ修正してください。

注) 出力可能容量以外の項目が誤っている場合は前項までの諸元を修正し、再度作成してください。

図 9-2 「容量停止計画出力」シート

The screenshot shows the '容量停止計画出力' (Capacity Stop Plan Output) sheet. The table has columns for equipment name, system code, start/end dates, calculation results, and dates. The '出力可能容量[kW]' column is highlighted in red. The data is organized by equipment type (e.g., 発電所A, 発電所B) and includes various numerical values for capacity and dates.

停止設備 (号機単位の名前)	系統コード (号機単位)	作業開始年月日	作業開始時刻	作業終了年月日	作業終了時刻	広域受付番号	出力可能容量[kW]	容量停止計画登録状況	登録区分	設備容量[kW]	算定期間	作業日数	暦日	算定期間日数	対象作業日数	号機単位のアセスメント対象容量
発電所A	000000	20250901	2130	20250930	2359	00000001	1		1	423700	月間	30	30	30	30	407037.0
発電所B	000000	20250901	2130	20250930	2359	00000002	392737		1	423700	月間	1	31	31	1	405829.0
発電所C	000000	20251001	0000	20251031	2359	00000003	1		1	160000	月間	30	30	30	30	81407.4
発電所D	000000	20251001	0000	20251031	2359	00000004	78847		1	160000	月間	1	31	31	1	81165.8
発電所E	000000	20251101	0000	20251130	1800	00000005	1		1	160000	月間	30	30	30	30	156000.0
発電所F	000000	20251101	0000	20251122	1800	00000006	150967		1	160000	月間	1	31	31	1	156000.0

9.2 作成したシート項目

出力可能容量算定時の「容量停止計画出力」シートの項目について説明します。

※容量停止計画出力シートの情報をファイル出力しますので、最終チェックを行ってください。

表 9-1 「容量停止計画出力」シート項目一覧

No.	項目	備考
1	事業者コード	
2	容量停止計画 ID	
3	実需給年度	
4	電源等識別番号	
5	電源等の名称	
6	受電地点特定番号	
7	枝番	
8	停止設備(号機単位の名称)	
9	系統コード(号機単位)	
10	作業開始年月日	
11	作業開始時分	
12	作業終了年月日	
13	作業終了時分	
14	広域受付番号	
15	出力可能容量[kW]	単位:[kW] 手入力による変更可
16	容量停止計画登録状況	
17	登録区分	
18	設備容量[kW]	
19	算定期間	月間/前半/後半
20	作業日数	単位:日
21	暦日	単位:日
22	算定期間日数	単位:日
23	対象作業日数	単位:日
24	号機単位のアセスメント対象容量	単位:[kW]
25	停止電力の月平均値	単位:[kW]
26	電源等差替 ID	
27	差替元電源等識別番号	

ポイント

- ・出力可能容量[kW]、算定期間、作業日数、暦日、算定期間日数、対象作業日数、号機単位のアセスメント対象容量、停止電力の月平均値の値を設定します。その他の項目については更新されません。
- ・電源等の区分が変動(単独)の場合、停止電力を 0kW で出力可能量を算定します。
- ・出力可能容量[kW]のみ手入力による値の変更が可能です。(それ以外の項目は変更不可)

※出力抑制や運用等により個別に算定した出力可能容量で提出する場合の変更

注) 作成された項目が誤っている場合、前項までの入力項目や諸元を修正のうえ再度作成してください。

注意事項

出力可能容量算定処理に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下の通りです。

表 9-2 「出力可能容量算定」ボタン押下時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	「期待容量等算定諸元一覧」シートにデータが存在しない場合	期待容量等算定諸元一覧にデータが存在しません。	
2	期待容量等算定諸元一覧の申請区分と電源等差替 ID の値が不整合の場合	申請区分と電源等差替 ID が不整合です。電源等識別番号:{0}	{0}:電源等識別番号の値
3	容量停止計画の設備容量[kW]が空欄の場合	設備容量[kW]が存在しません。電源等識別番号:{0}	{0}:電源等識別番号の値
4	容量停止計画の作業開始年月日が空欄の場合	作業開始年月日が存在しません。広域受付番号:{0}	{0}:広域受付番号の値
5	容量停止計画の作業終了年月日が空欄の場合	作業終了年月日が存在しません。広域受付番号:{0}	{0}:広域受付番号の値
6	容量停止計画に紐づく期待容量等算定諸元一覧のデータが存在しない場合	エリア名が存在しません。電源等識別番号:{0}	{0}:電源等識別番号の値
7	期待容量等算定諸元一覧に紐づく記載断面のデータが存在しない場合	算定期間が存在しません。電源等識別番号:{0}	{0}:電源等識別番号の値

第10章 容量停止計画 CSV 出力

容量停止計画の出力について説明します。

10.1 CSV ファイル出力(ツール操作)

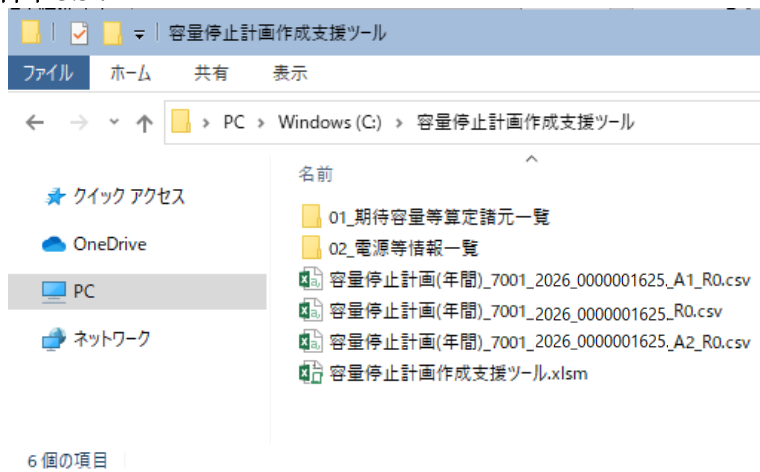
「メイン」シートより「容量停止計画出力」ボタンをクリックしてください。

図 10-1 「容量停止計画出力」ボタン



作成・算定した容量停止計画を CSV 形式でカレントフォルダに出力します。

図 10-2 容量停止計画 CSV



10.2 CSV 出力項目

容量停止計画出力の CSV 出力項目について説明します。

表 10-1 容量停止計画出力の CSV 出力項目一覧

No.	項目	備考
1	容量停止計画 ID	空欄
2	実需給年度	
3	電源等識別番号	
4	電源等の名称	
5	電源等差替 ID	
6	差替元電源等識別番号	
7	受電地点特定番号	
8	枝番	
9	停止設備(号機単位)の名称	
10	系統コード(号機単位)	
11	作業開始年月日	出力形式:YYYYMMDD
12	作業開始時分	出力形式:hhmm
13	作業終了年月日	出力形式:YYYYMMDD
14	作業終了時分	出力形式:hhmm
15	広域受付番号	
16	出力可能容量[kW]	単位[kW]
17	容量停止計画登録状況	空欄
18	登録区分	新規の場合「1:新規」、変更の場合「2:変更」

ポイント

・ファイル名は以下の通りです。

ファイル名:容量停止計画(年間)_[事業者コード 4 桁]_[実需給年度 4 桁]_[電源等識別番号 10 桁]_R0.csv

・1 ファイル辺りの最大行数はヘッダ行を除いて 3000 行となります。最大行数を超えた場合、以下ファイル名でファイルを分割して出力します。

ファイル名:「容量停止計画(年間)_[事業者コード 4 桁]_[実需給年度 4 桁]_[電源等識別番号 10 桁]_A[枝番]_R0.csv

・容量停止計画作成～容量停止計画出力までの間にシートの情報は更新可能であるため、「容量停止計画出力」ボタン押下時においても「容量停止計画作成」ボタン押下時と同じ条件でソートします。

・容量停止計画を新規で提出する場合の登録区分は「1:新規」、変更で提出する場合の登録区分は「2:変更」となっていることを確認してください。

注意事項

容量停止計画出力処理に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下の通りです。

表 10-2 「容量停止計画出力」ボタン押下時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	「容量停止計画出力」シートにデータが存在しない場合	容量停止計画出力にデータが存在しません。	